

RSウイルス感染症経過報告書（保護者記入）

RSウイルス感染症は、乳児にかかる感染症です。感染力が強く、重症化しやすいため、嘱託医の指示のもと本園では、RSウイルスに感染した場合は、感染症経過報告書を保護者の方に記入していただき、提出していただくこととなります。ご理解とご協力宜しくお願い致します。

潜伏期間 2～8日

主な症状 ・鼻水やせき・38～39度の高熱・悪化するという呼吸困難になる

登園について

呼吸器の症状がなくなり、全身状態がよければ登園可能。平熱に戻って2日後からの登園となります。登園の際は、保護者が下記の経過報告書を記入し、提出して下さい。

ケア

加湿と水分補給を十分に！！

今本的な治療薬はありません。夜間にせきがひどくなるので、家庭では、部屋を加湿してせきを楽にしましょう。せきこんでミルクが飲めないときは、少量ずつこまめに与えるようにします。

保護者へ

夜中の呼吸に注意して下さい！！

2歳未満の子どもは夜中に急に悪化することがあります。呼吸困難の微候が見られたら朝を待たずに受診する。

赤道あおぞら保育園

園児名： _____

受診日 平成 年 月 日 ()

受診病院名 _____

期間中の体温測定結果

	発症日	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
月日(曜日)	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()
朝(時)	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
夕(時)	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃

赤道あおぞら保育園 園長 谷畑 末子 様

上記の通り、平熱に戻って後2日を経過し体調が回復しましたので登園させます。

平成 年 月 日
保護者氏名 印